

# 「デジタルハブ」 パネルディスカッション LIVE

2021年9月22日(水) 16:00～17:00(予定)



栃木県主催

【テーマ】

## デジタルハブで社会がどう変わる？どう変える？

「デジタルハブ」が、産学官の共創を推進し、新しい価値を生み出していくために、どのように展開していくべきかを議論します。

モデレーター(司会)

栃木県 CMO

小林 圭介 氏

インターネット広告代理店にてキャリアをスタートし、当時最新の広告運用チームを立ち上げ、チームリードとして従事。その後大手コンサルティング会社へ入社、デジタル分野への進出するキーメンバーとして活躍。2021年より栃木県 CMO に就任。栃木県のデジタル変革をリードしている。



パネリスト

国立大学法人宇都宮大学  
特命副学長

西村 訓弘 氏

遺伝子検査技術に関する研究・開発に携わるなかで 2002 年に株式会社ジェネティックラボ代表取締役社長に就任。2004 年に三重大学医学部教授として大学へと活動の場を移し、現在、同大大学院地域イノベーション学研究科教授、社会連携担当の副学長を歴任。2020 年 10 月より宇都宮大学教授としても就任し、産官学金連携体制の整備を進める。



パネリスト

NPO 法人とちぎユースサポーターズ  
ネットワーク 代表理事

岩井 俊宗 氏

1982 年生まれ。栃木県宇都宮市出身。2005 年宇都宮大学国際学部卒業後、宇都宮市民活動サポートセンターで NPO・ボランティア支援、個別 SOS に従事。2008 年より若者の成長機会創出と社会課題解決に持続的に取り組む人材を輩出し、若者による社会づくりの促進を目的に設立。2010 年 NPO 法人化。現在、ソーシャルビジネス領域の創業支援に携わる。

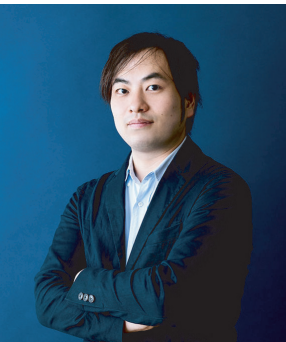


パネリスト

那須塩原市 DX フェロー

岡田 陽介 氏

1988 年生まれ。愛知県名古屋市出身。10 歳からプログラミングをスタート。IT ベンチャー企業を経て、2012 年 9 月、AI の社会実装を手掛ける株式会社 ABEJA を起業。2017 年には、AI、ディープラーニングを中心とする技術による日本の産業競争力の向上を目指し、日本ディープラーニング協会理事を務める。2021 年より、那須塩原市 DX フェローに就任。



パネリスト

栃木県デジタル戦略課  
課長

大森 豊

栃木県宇都宮市出身。  
1989 年 4 月 栃木県庁入庁。  
これまで障害福祉課や地域振興課、  
経営支援課などを歴任。  
2020 年 4 月から現所属の前身である  
デジタル戦略室長に着任し、現在  
に至る。



ライブ配信

こちらの URL 又は  
QR コードから視聴できます。

[https://youtu.be/h4JgXEwKK\\_w](https://youtu.be/h4JgXEwKK_w)

※YouTubeLive の視聴にあたる注意事項は  
栃木県特設サイトをご覧ください

～配信終了後～  
ライブ配信した内容について、アーカイブ動画を  
10 月中に栃木県 YouTube チャンネルにて  
公開予定！ぜひご覧ください。



## プログラム

### 第1部 栃木県デジタルハブについて

16:00~16:10

栃木県で10月からスタートするデジタルハブの仕組みやウェブサイトのイメージを紹介します。

### 第2部 パネルディスカッション

16:10~16:40

パネリストの経験を踏まえ、デジタルハブに期待される効果や今後の展望について議論します。

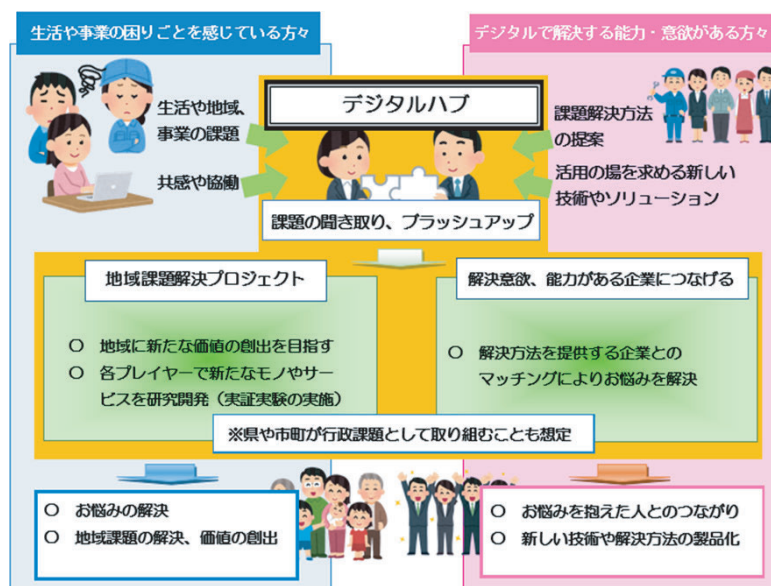
### 第3部 事例研究

16:40~17:00

矢板市からの課題「林業従事者の労働安全確保」を事例とし、デジタルハブでどのように解決へリードしていけるのか、具体的に議論します。

## デジタルハブとは

ウェブサイト上で、困り事を抱える方々と解決する能力や意欲のある方々とを結びつき、一部課題はプロジェクト化し、実証実験なども取り入れながら効果的な解決方法を考えます。デジタルハブを通じて、地域課題の解決を加速させるとともに、新たな技術の開発やビジネスモデルを創出していくことを期待しています。



## お問い合わせ

栃木県デジタル戦略課 担当者 関口、益子、奥村  
TEL 028-623-2824 E-mail dx@pref.tochigi.lg.jp